

計画期間：令和5～7年度
(2023～2025年度)

観光はコロナ禍を経ても**成長戦略の柱**、**地域活性化の切り札**。国際相互理解・国際平和にも重要な役割。コロナによる変化やこれまでの課題を踏まえ、2025年(万博開催)に向け、我が国の観光を持続可能な形で復活させる。**「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」**をキーワードに、全国津々浦々に観光の恩恵を行きわたらせる。

取り組む3つの戦略

持続可能な観光地域づくり戦略

観光地・観光産業の再生・高付加価値化

観光DX、観光人材の育成・確保

自然、文化の保全と観光の両立等、持続可能な観光地域づくり

インバウンド回復戦略

コンテンツ整備、受入環境整備

高付加価値なインバウンドの誘致

アウトバウンド・国際相互交流の促進

国内交流拡大戦略

国内需要喚起

ワーケーション、第2のふるさとづくり

国内旅行需要の平準化

目指す2025年の姿

個別の施策については、主な内容を記載

活力に満ちた**地域社会**の実現に向け、**地域の社会・経済に好循環**を生む「持続可能な観光地域づくり」が全国各地で進められ、**観光の質の向上、観光産業の収益力・生産性の向上、交流人口・関係人口の拡大**がコロナ前より進んだ形で観光が復活している。万博の開催地である我が国が**世界的潮流を捉えた観光地**として脚光を浴び、「持続可能な観光」の**先進地**としても注目されている

【参考資料1】観光立国推進基本計画(第4次)について(目標)

考え方

コロナによる変化やコロナ前からの課題を踏まえ**質の向上を強調**するとともに、地域の目標への引き直しやすさも考慮。今後の世界的なコロナの収束見通しが不透明であることも踏まえ、**人数に依存しない指標**を中心に設定。

目標

2019年実績

コロナ
(2021年)

早期達成を
目指す目標

2025年目標

地域の
体制づくり
の整備

持続可能な観光地域づくりに
取り組む地域数 (新たに設定)

12地域
2022年

全都道府県
100地域

訪日外国人旅行者一人当たり
旅行消費額 (新指標)

< 訪日外国人旅行消費額単価 >

15.9万円/人

—

20万円/人
(2019年比25%増)

〔旅行消費額〕
4.8兆円

〔旅行消費額〕
0.1兆円

旅行消費額
5兆円

〔旅行消費額〕
6兆円超

(注1)

訪日外国人旅行者一人当たり
地方部宿泊数 (新指標)

1.4泊

—

2泊

訪日外国人旅行者数

3,188万人

25万人

日本人の海外旅行者数

2,008万人

51万人

国際会議の開催件数割合

アジア2位
アジア主要国シェア約30%

—

2019年水準超え
(注2)

アジア最大の開催国
アジア主要国シェア3割以上

日本人の地方部延べ宿泊者数

3.0億人泊

2.0億人泊

3.2億人泊

国内旅行消費額

21.9兆円

9.2兆円

20兆円

22兆円
(2030年目標の前倒し)

インバウンド

国内

(注1) 訪日外国人旅行者数が2025年目標を達成した場合。

(注2) 世界的なコロナの収束見通しが不透明な中で設定したものであることに特に留意が必要。

アウトバウンドの推進は、日本人の国際感覚の向上や国際相互理解の増進に資するだけでなく、航空ネットワークやインバウンドの更なる拡大にも寄与。このため、アウトバウンドの本格的な再開を見据えて、イン・アウトを両輪として双方向の交流拡大を図り、出国日本人数の令和元年水準（約2,000万人）超えを目指す。

更に、東アジア、欧米豪、ASEANなどの各方面において、イン・アウト双方の観点から重点的な取組を実施すべき国・地域（重点国・地域）を設定し、一層強力な取組を推進する。

1．諸外国との連携体制の強化

重点国・地域をはじめ各国・地域との連携体制を構築し、アウトバウンド増加に向けた強力な枠組みを整備する。

- ・ 2 国家・地域間での海外旅行者数の設定など覚書の締結の推進
- ・ 各国政府観光局との総合的・一体的な連携スキームの構築



日・スペイン間の観光分野における協力覚書の署名式
(2022年9月)

2．戦略的かつ効果的な取組の推進

アウトバウンド増加のポテンシャルが高い**若者・シニア層**を中心に、**戦略的かつ効果的な取組を推進。**

- ・ 各国政府観光局・旅行会社・航空会社等と連携した特別キャンペーンの促進
- ・ ツーリズムEXPOジャパンの更なる活用（学生無料化、ブースの強化、インセンティブの付与など）
- ・ 戦略的・効果的な取組のためのマーケティング調査



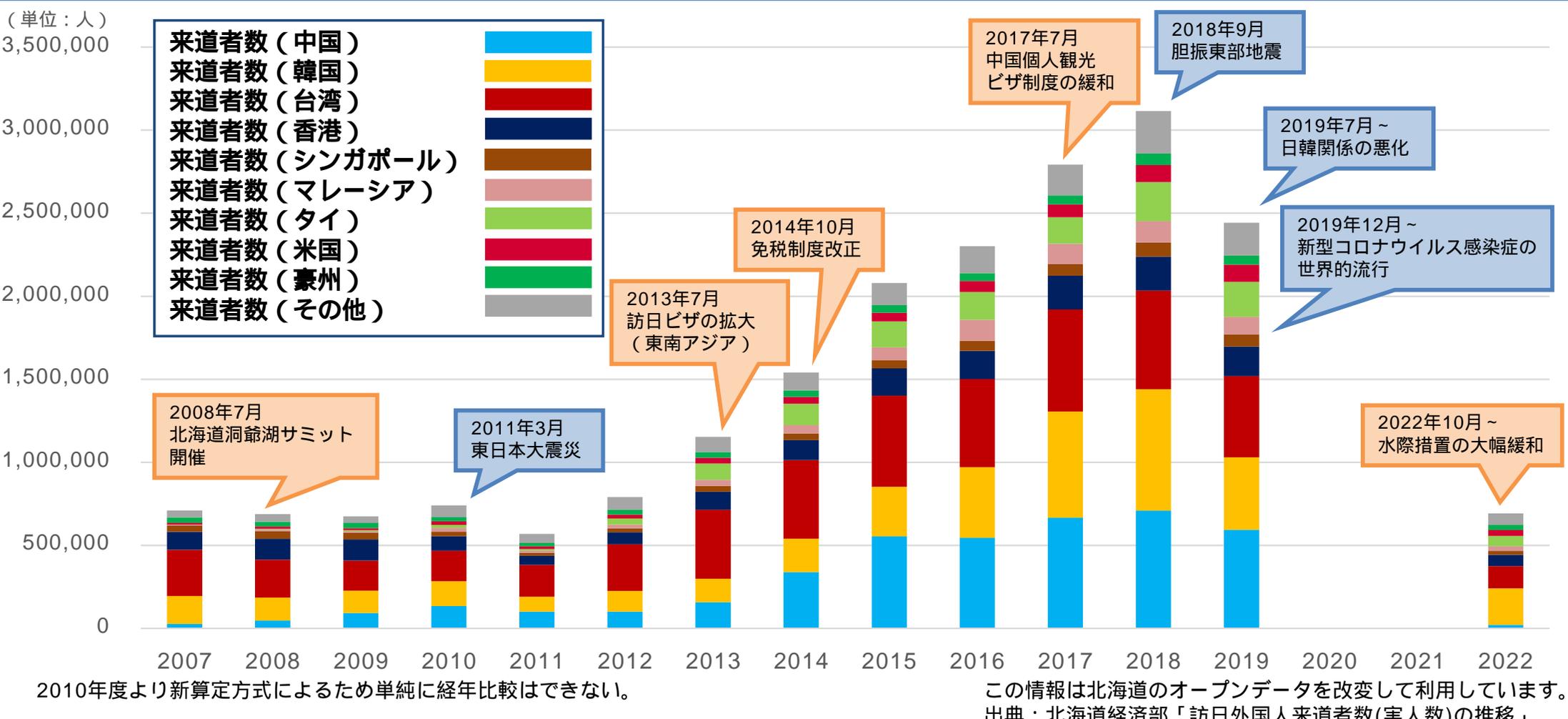
3．安全・安心な旅行環境の整備・青少年交流の促進

現地情報の発信を通じた**安全・安心な旅行環境の整備**や、**次世代を牽引する青少年交流の促進**を図る。

- ・ ツアーセーフティネットによる現地の治安や医療機関に関する情報などの安全情報の発信の強化、参加事業者の拡大
- ・ 海外教育旅行の更なる普及・促進、重点国・地域への送客強化



【参考資料3】訪日外国人来道者数（実人数）の推移（2007年度～2022年度）



	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
合計	710,950	689,150	675,350	741,700	569,700	790,400	1,153,100	1,541,300
うちアジア	632,800 / 89.0%	608,300 / 88.3%	602,100 / 89.2%	624,100 / 84.1%	478,300 / 84.0%	661,700 / 83.7%	993,600 / 86.2%	1,352,500 / 87.8%
	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
合計	2,080,000	2,301,200	2,792,100	3,115,000	2,442,000	-	-	692,200
うちアジア	1,848,000 / 88.8%	2,026,500 / 88.1%	2,476,100 / 88.7%	2,687,200 / 86.3%	2,136,600 / 79.5%	-	-	569,400 / 82.3%

(単位：人)